

# 洪水浸水・土砂災害 稲敷市全域図

## 「河川浸水想定区域」の設定について

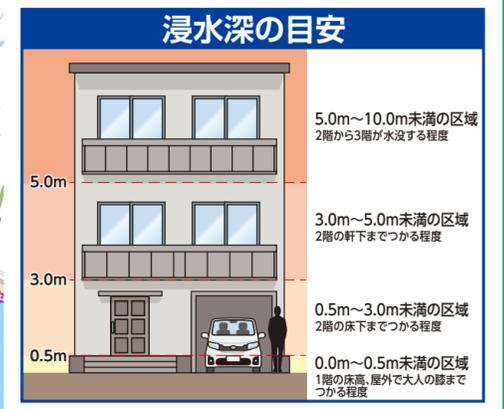
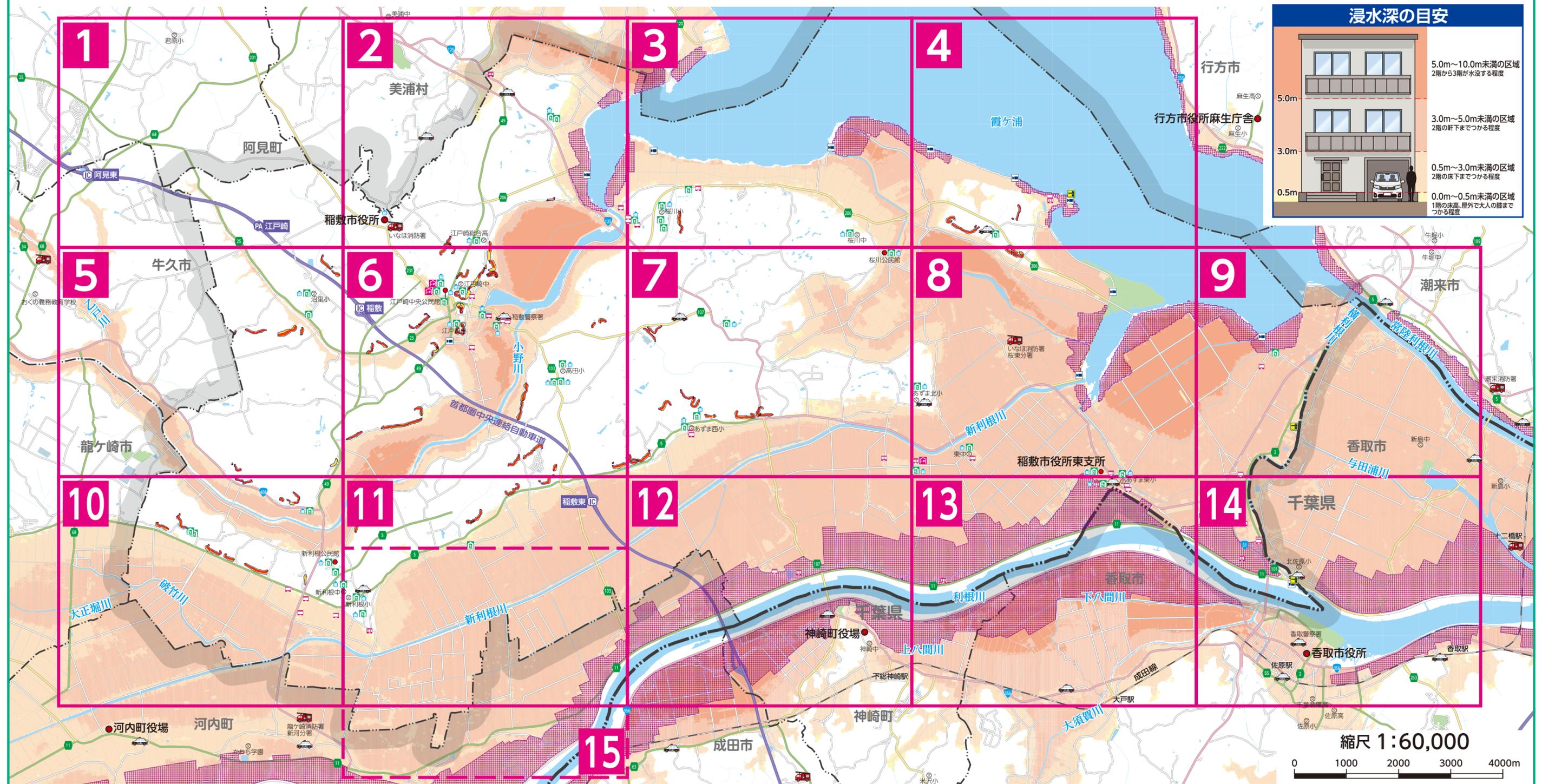
河川浸水想定区域は、概ね1,000年に一度起こり得る降雨により、各河川が氾濫した場合に想定される浸水区域および浸水深を表しています。  
ただし、雨の降り方によってはこの図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。

凡例	
指定避難所兼指定緊急避難場所	
福祉避難所	
防災倉庫	
要配慮者利用施設 (浸水想定区域内)	
CCTVカメラ(河川監視カメラ)	
水位観測所	
市役所・町村役場	
支所・公民館(地区センター)	
消防署・分署	
警察署・交番・駐在所	
学校	

凡例【土砂災害】	
土砂災害特別警戒区域	
土砂災害警戒区域	

凡例【浸水想定区域】	
指定の前提となる降雨	
<ul style="list-style-type: none"> <li>霞ヶ浦流域の192時間総雨量853mm</li> <li>利根川流域、八斗島上流域の72時間総雨量491mm</li> <li>小貝川流域、黒子上流域の72時間総雨量778mm</li> <li>小野川流域全体に24時間総雨量645mm</li> <li>沼里川、破竹川、大正堀川それぞれの流域全体に24時間総雨量690mm</li> <li>乙戸川流域全体に24時間総雨量678mm</li> <li>新利根川流域全体に24時間総雨量649mm</li> </ul>	
浸水した場合に想定される水深	浸水想定区域
5.0m～10.0m未満の区域	
3.0m～5.0m未満の区域	
0.5m～3.0m未満の区域	
0.5m未満の区域	

早期の立退き避難が必要な区域	
凡例	避難行動
 家屋倒壊等氾濫想定区域	河川堤防の決壊等により、木造家屋が倒壊するような氾濫が発生するおそれがある地域。 <b>早期の立退き避難が必要。</b>
 河岸侵食	河川の激しい流れにより、地面が削られることで家屋が倒壊するおそれがある地域。 <b>早期の立退き避難が必要。</b>
浸水深	最上階も浸水するおそれがある地域。 <b>早期の立退き避難が必要。</b>
 5～10m未満	
 3～5m未満	
家屋倒壊等氾濫想定区域とは洪水時に家屋の流出・倒壊のおそれがある地域です。	



縮尺 1:60,000

